

教人第210号
令和5年7月18日

各市町村教委教育長
各中・高等学校長
各義務教育学校長
各中等教育学校長
各特別支援学校長

} 殿

奈良県教育委員会教育長

令和5年度第2回高等学校卒業程度認定試験の実施について（通知）

このことについて、下記のとおり実施されますので、関係者に周知されるようお願いします。

記

1 趣旨

高等学校卒業程度認定試験（以下「認定試験」という。）は、様々な理由で、高等学校を卒業できなかった者等の学習成果を適切に評価し、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があるかどうかを認定するための試験である。

2 実施主体

認定試験は、各都道府県教育委員会、関係省庁及び関係機関の協力を得て、文部科学大臣が行う。

3 受験資格

認定試験を受けることのできる者は、令和6年3月31日までに満16歳以上になる者とする。ただし、大学入学資格を有している者は除く。

4 試験科目

試験科目は以下のとおりとする。

教科	試験科目
国語	国語

地理歴史	世界史A又は世界史Bのうちから受験者の選択する1科目及び日本史A、日本史B、地理A、地理Bのうちから受験者の選択する1科目
公民	現代社会1科目又は倫理及び政治・経済の2科目
数学	数 学
理科	科学と人間生活の1科目と物理基礎、化学基礎、生物基礎、地学基礎のうちから、受験者の選択する1科目の合計2科目、又は物理基礎、化学基礎、生物基礎、地学基礎のうちから受験者の選択する3科目
外国語	英 語

なお、合格に必要な科目数は、選択した科目により8科目から10科目とする。

合格に必要な科目数	公民の試験科目	理科の試験科目
8 科 目	現代社会	科学と人間生活を含む2科目
9 科 目	現代社会	「基礎を付した科目」から3科目
	倫理及び政治・経済	科学と人間生活を含む2科目
10 科 目	倫理及び政治・経済	「基礎を付した科目」から3科目

※ 「基礎を付した科目」とは、物理基礎、化学基礎、生物基礎、地学基礎の4科目である。

5 受験案内配布期間及び配布場所

令和5年7月18日（火）～9月8日（金）

①県庁東棟2階人権・地域教育課、②県立教育研究所事務局窓口、③県橿原文化会館で配布

①・②は土曜日、日曜日及び祝日を除く8：30～17：00

③は休館日を除く9：00～17：00

※休館日：木曜日（その日が祝日又は休日の場合、翌日以降の平日）

6 願書受付期間

令和5年7月18日（火）～9月8日（金）（9月8日消印有効）

7 出願方法

受験案内に添付してある封筒を使用し、文部科学省宛てに簡易書留で郵送する。持参による願書受付は原則として行わない。

8 試験実施期日

令和5年11月4日（土）・5日（日）

9 時間割

月 日		11月4日（土）	11月5日（日）
①	9:30～ 10:20	物 理 基 礎	倫 理
②	10:50～ 11:40	現 代 社 会 政 治 ・ 経 済	日本史A又は日本史B 地 理 A又は地 理 B
	11:40～ 12:40	昼 食 ・ 休 憩	
③	12:40～ 13:30	国 語	世界史A又は世界史B
④	14:00～ 14:50	英 語	生 物 基 礎
⑤	15:20～ 16:10	数 学	地 学 基 礎
⑥	16:40～ 17:30	科学と人間生活	化 学 基 礎

10 試験方法

主として多肢選択による客観式の検査方法による出題とし、解答はマークシート方式による。

11 試験会場

王寺町やわらぎ会館（王寺町王寺2丁目1番18号）

12 合格発表

令和5年12月5日（火）（結果通知発送予定）

発表の方法は、直接本人宛ての通知をもって行うこととし、全科目合格者には合格証書を、一部科目合格者には科目合格通知書を送付する。